

平成29年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	電子化物のコンセプトと応用の新展開
研究代表者	細野 秀雄 (東京工業大学・科学技術創成研究院・教授) ※平成29年6月末現在
研究期間	平成29年度～平成33年度
コメント	<p>電子化物は電子が陰イオンとして働く化合物であるが、化学的・熱的に不安定という致命的な欠陥を有していた。応募者は室温・空气中で安定な電子化物を世界に先駆けて開発し、その特異な物性や触媒としての可能性を明らかにしてきた。本研究は、新しい電子化物として中性電子化物や表面電子化物の可能性に焦点を当て、電子化物開発のための学理の確立とそのデバイス応用を目指す意欲的なものである。</p> <p>当該研究分野の飛躍的な発展が期待できることから、基盤研究（S）として推進することが適当であると判断した。</p>